

令和7年4月10日

郡市区医師会御中

大阪府医師会
(公印省略)

大阪府医師会主催 「令和7年度第1・2回周産期医療研修会」のご案内

平素は、本会活動の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、周産期医療について、最新の知見を学習し、問題認識の共有を図るため、本会では年に数回ほど標記研修会を開催しています。このたび、第1・2回目を開催することになりました。

本研修会は、医師・看護師・助産師などの医療従事者を対象としたもので、会員医療機関に従事する方であれば、どなたでもご参加いただくことができます。

貴会におかれましては、本件についてご了知いただき、会員医療機関にご周知賜りますようお願い申し上げます。

なお、産科・産婦人科・婦人科と小児科を主たる診療科目とする医師には、後日、ご案内を直接郵送することをご参考まで申し添えます。

記

第1回 「10年間の大阪における最重症妊産婦症例」

日時：5月17日（土）午後2時30分～4時30分

会場：大阪府医師会館 4階大会議室（WEB併用）

講演：「日常から深める救命救急と産科の専門連携～互いを知り、命を救う連携へ～」

大阪大学大学院医学系研究科 救急医学教授

大阪大学医学部附属病院 高度救命センター長

織田 順

「大阪における最重症合併症妊産婦：OGCSの取り組みと10年間の検証」

国立循環器病研究センター 産婦人科医長

金川 武司

第2回 「少子化について」

日時：令和7年7月5日（土）午後2時30分～4時30分

会場：大阪府医師会館 4階大会議室（WEB併用）

講演：「未定」

明治大学 副学長/政治経済学部 教授

加藤 久和

「少子化時代に無痛分娩を考える」

日本医科大学 女性診療科・産科（産婦人科） 主任教授

鈴木 俊治

開催：主催・大阪府医師会館 共催・大阪産婦人科医会 後援・大阪小児科医会

参加対象：大阪府内の医療機関の医療従事者※受講者数によっては、抽選となる場合があります。

申込方法：①WEB参加の場合は下記URL、または別添のQRコードにて登録してください。

第1回 https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_rrSkk-T-RtSpiWJaixGVlg

第2回 https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_VCo_c7woTdiIDzclra7IAg

②会場参加の場合は別添回報様式をご記入の上、FAX送信してください。

単位関係：大阪府医師会生涯研修システム登録研修会：2単位

日本産婦人科医会研修シール：大阪産婦人科医会

日本周産期・新生児医学会研修シール 新生児専門医：2単位

日本周産期・新生児医学会研修シール 母体・胎児専門医：2単位

大阪府医師会救急災害医療課（上村）

TEL：06-6763-7003 FAX：06-6765-3633

e-mail：r-uemura@po.osaka.med.or.jp

令和7年度第1、2回周産期医療研修会

【要・事前申込】

①WEB参加の場合は下記 URL、または QR コードにて登録してください。

第1回 https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_rrSkk-T-RtSpiWJaixGVlg

第2回 https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_VCo_c7woTdiIDzcIra7IAg

第1回 QR コード



第2回 QR コード



②会場参加の場合は、回報様式に記入の上、FAX 送信してください。

-----会場参加用の回報様式-----

送信先 FAX:06-6765-3633

第1回

第2回

※両日参加の場合両方に○を付けてください。

1氏 名 _____

2フリガナ _____

3職 種 医師 看護師 その他 (_____)

※いずれかに○を付してください。

4主たる診療科 _____

5府医の会員番号 _____

※医師で該当者のみ

6所属地区医師会名 _____

※医師で該当者のみ

7所属医療機関名 _____

8電話番号 (_____) _____

9FAX番号 (_____) _____